

平成27年度
網走市における景気動向調査
＜第Ⅳ四半期＞

報 告 書

網 走 商 工 会 議 所

目 次

第1章	調査要領	1
	1-1. 調査時点及び調査対象期間	
	1-2. 調査対象	
	1-3. 調査方法	
	1-4. 回収状況	
第2章	概況	
	2-1. 全体の動き	2
	2-2. 業種別の動き	3
第3章	各判断項目回答割合	
	3-1. 業況	6
	3-2. 完成工事高・生産高・売上高	7
	3-3. 在庫水準	8
	3-4. 採算	8
	3-5. 資金繰り	9
第4章	景況天気図	
	4-1. 記号説明	10
	4-2. 全業種 D.I.値の状況	10
	4-3. 業種別 D.I.値の状況	11
第5章	産業別経営上の問題点	13
第6章	産業別設備投資の状況	14
第7章	業界の景気動向等その他ご意見	15

第1章 調査要領

1-1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点：平成28年4月4日（月）～平成28年4月27日（水）
- (2) 調査期間：平成28年1月～3月期実績、及び、平成28年4月～6月期見通し

1-2. 調査対象

網走市に所在する建設業（30件）、製造業（24件）、卸売業（18件）、小売業（39件）、サービス業（43件）の5業種154社を調査対象とした。

1-3. 調査方法

調査対象に調査票を送付し、FAX、若しくは、返信用封筒による郵送で回答を受ける。

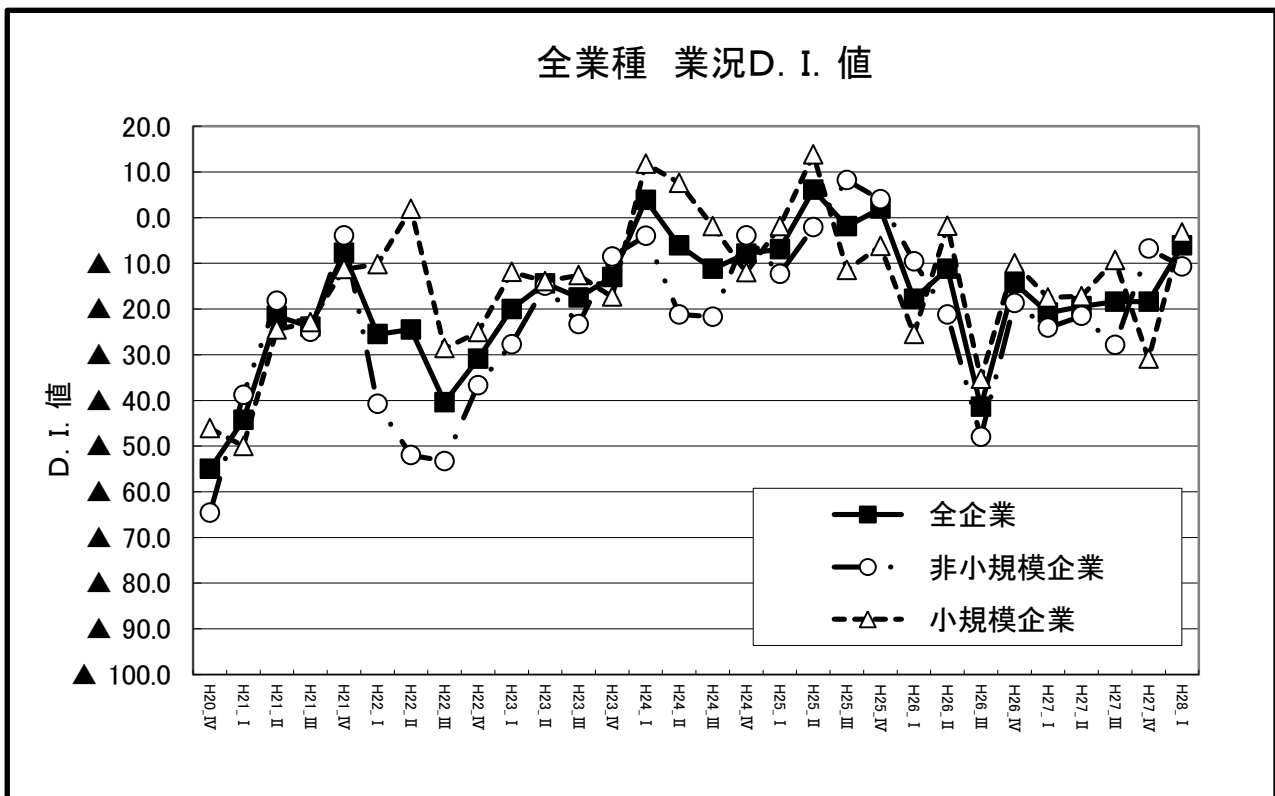
1-4. 回収状況

業種	企業数	対象企業数	回答企業数	回答率
建設業		30件	22件 (非小規模企業：11件) (小規模企業：11件)	73.3%
製造業		24件	17件 (非小規模企業：6件) (小規模企業：11件)	70.8%
卸売業		18件	16件 (非小規模企業：9件) (小規模企業：7件)	88.9%
小売業		39件	27件 (非小規模企業：11件) (小規模企業：16件)	69.2%
サービス業		43件	34件 (非小規模企業：19件) (小規模企業：15件)	79.1%
合計		154件	116件	75.3%

注) 小規模企業とは、常時使用する従業員が20名以下（卸売業・小売業・サービス業は5人以下）を示す。

第2章 概況

2-1. 全体の動き



注) D.I.値とは、ディフュージョン・インデックスの略で景気動向指数を示すものであり、好転の割合から悪化の割合を引いた値である。

平成27年度第IV四半期<1月～3月>の業況は、前年同期比で「好転企業」16.7%、「悪化企業」35.1%となり、「好転企業」から「悪化企業」を差し引いたD.I.値は▲18.4と前期と同数値となりました。規模別でみると、小規模企業のD.I.値は同2.5ポイント改善し▲6.8、非小規模企業は同3.0ポイント悪化の▲30.9となり、非小規模企業の悪化が全体の業況を前期並みに留ませた形となりました。全体としては8期連続のマイナス水準で、網走市における景気停滞感は依然として続いており、厳しい状況に置かれています。

今期も5業種すべての業種で前年同期より悪化しており、特に卸売業の下げ幅が最も多く▲37.5続いて製造業▲17.6、サービス業▲15.1、小売業▲14.8、建設業▲14.3となりました。前期と比較すると建設業、小売業で改善がみられたものの、製造業、卸売業、サービス業で悪化している状況で、依然全業種でマイナス水準が続いています。

次期<4月～6月>の業況判断D.I.は12.3ポイント改善の▲6.1を予想しており、小規模企業を中心に改善が進む見通しを立てています。業種別にみると製造業17.6、建設業4.6、サービス業0と3業種でプラスもしくは同水準を示しましたが、卸売業、小売業は依然マイナスとなりました。

経営上の問題点としては「人材不足」「得意先の減少」「売上の不振」が上位を占めており、今期の特徴として「得意先の減少」が増えた点が挙げられます。特に卸売業、小売業、サービス業でこの点を経営上の問題点と捉えています。

2-2. 業種別の動き

(1) 建設業

■完成工事高

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	18.2%	54.5%	▲ 36.3	↓
非小規模企業	9.1%	54.5%	▲ 45.4	↓
全体	13.6%	54.5%	▲ 40.9	↓

■採 算

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	18.2%	45.5%	▲ 27.3	↓
非小規模企業	18.2%	36.4%	▲ 18.2	↓
全体	18.2%	40.9%	▲ 22.7	↓

■次期の見通し

判断項目	規 模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業況	小規模企業	45.5%	27.3%	18.2	↗
	非小規模企業	27.3%	36.4%	▲ 9.1	↓
	全体	36.4%	31.8%	4.6	↗
完成工事高	小規模企業	45.5%	36.4%	9.1	↗
	非小規模企業	9.1%	45.5%	▲ 36.4	↓
	全体	27.3%	40.9%	▲ 13.6	↓
資金繰り	小規模企業	18.2%	9.1%	9.1	↗
	非小規模企業	0.0%	9.1%	▲ 9.1	↓
	全体	9.1%	9.1%	0.0	→

(2) 製造業

■生 産 高

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	9.1%	27.3%	▲ 18.2	↓
非小規模企業	33.3%	50.0%	▲ 16.7	↓
全体	17.6%	35.3%	▲ 17.7	↓

■採 算

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	9.1%	45.5%	▲ 36.4	↓
非小規模企業	0.0%	33.3%	▲ 33.3	↓
全体	5.9%	41.2%	▲ 35.3	↓

■次期の見通し

判断項目	規 模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業況	小規模企業	27.3%	9.1%	18.2	↗
	非小規模企業	33.3%	16.7%	16.6	↗
	全体	29.4%	11.8%	17.6	↗
生産高	小規模企業	27.3%	9.1%	18.2	↗
	非小規模企業	33.3%	16.7%	16.6	↗
	全体	29.4%	11.8%	17.6	↗
資金繰り	小規模企業	0.0%	0.0%	0.0	→
	非小規模企業	16.7%	16.7%	0.0	→
	全体	5.9%	5.9%	0.0	→

(3) 卸売業

■売上高

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	28.6%	57.1%	▲ 28.5	↓
非小規模企業	0.0%	50.0%	▲ 50.0	↓
全体	13.3%	53.3%	▲ 40.0	↓

■採 算

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	14.3%	57.1%	▲ 42.8	↓
非小規模企業	12.5%	25.0%	▲ 12.5	↓
全体	13.3%	40.0%	▲ 26.7	↓

■次期の見通し

判断項目	規 模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業況	小規模企業	28.6%	57.1%	▲ 28.5	↓
	非小規模企業	22.2%	44.4%	▲ 22.2	↓
	全体	25.0%	50.0%	▲ 25.0	↓
売上高	小規模企業	28.6%	57.1%	▲ 28.5	↓
	非小規模企業	25.0%	37.5%	▲ 12.5	↓
	全体	26.7%	46.7%	▲ 20.0	↓
資金繰り	小規模企業	14.3%	42.9%	▲ 28.6	↓
	非小規模企業	0.0%	0.0%	0.0	→
	全体	6.7%	20.0%	▲ 13.3	↓

(4) 小売業

■売上高

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	31.3%	31.3%	0.0	→
非小規模企業	0.0%	81.8%	▲ 81.8	↓
全体	18.5%	51.9%	▲ 33.4	↓

■採 算

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	18.8%	18.8%	0.0	→
非小規模企業	9.1%	36.4%	▲ 27.3	↓
全体	14.8%	25.9%	▲ 11.1	↓

■次期の見通し

判断項目	規 模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業況	小規模企業	25.0%	43.8%	▲ 18.8	↓
	非小規模企業	9.1%	45.5%	▲ 36.4	↓
	全体	18.5%	44.4%	▲ 25.9	↓
売上高	小規模企業	25.0%	50.0%	▲ 25.0	↓
	非小規模企業	0.0%	54.5%	▲ 54.5	↓
	全体	14.8%	51.9%	▲ 37.1	↓
資金繰り	小規模企業	6.3%	31.3%	▲ 25.0	↓
	非小規模企業	0.0%	36.4%	▲ 36.4	↓
	全体	3.7%	33.3%	▲ 29.6	↓

(5) サービス業

■売上高

規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	6.7%	26.7%	▲ 20.0	↓
非小規模企業	15.8%	63.2%	▲ 47.4	↓
全体	11.8%	47.1%	▲ 35.3	↓

■採 算

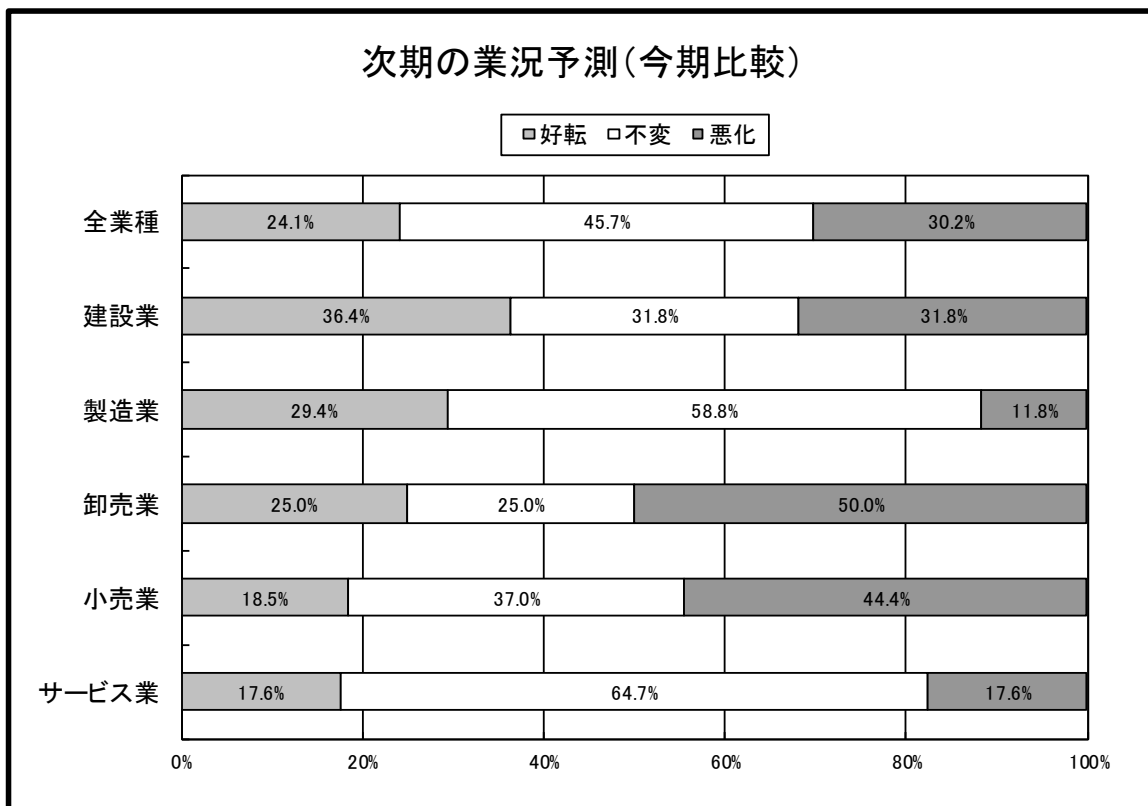
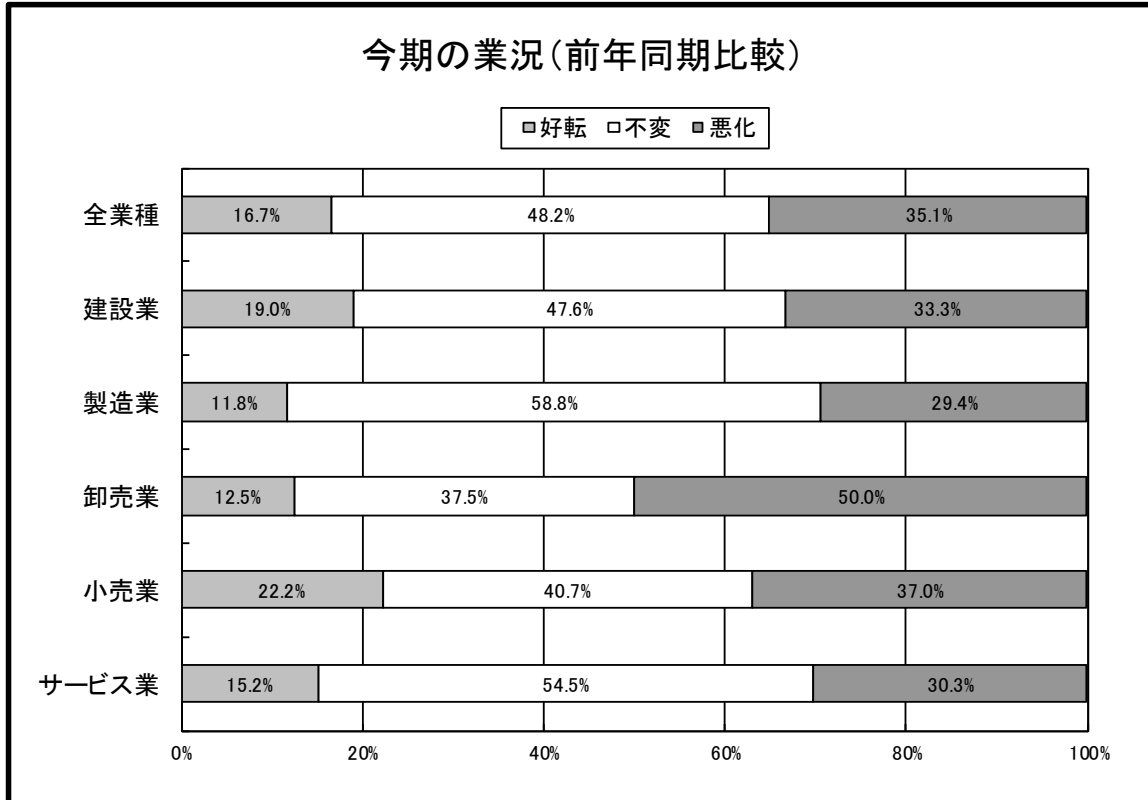
規 模	増 加	減 少	D.I.値	
小規模企業	26.7%	20.0%	6.7	↑
非小規模企業	21.1%	26.3%	▲ 5.2	↓
全体	23.5%	23.5%	0.0	→

■次期の見通し

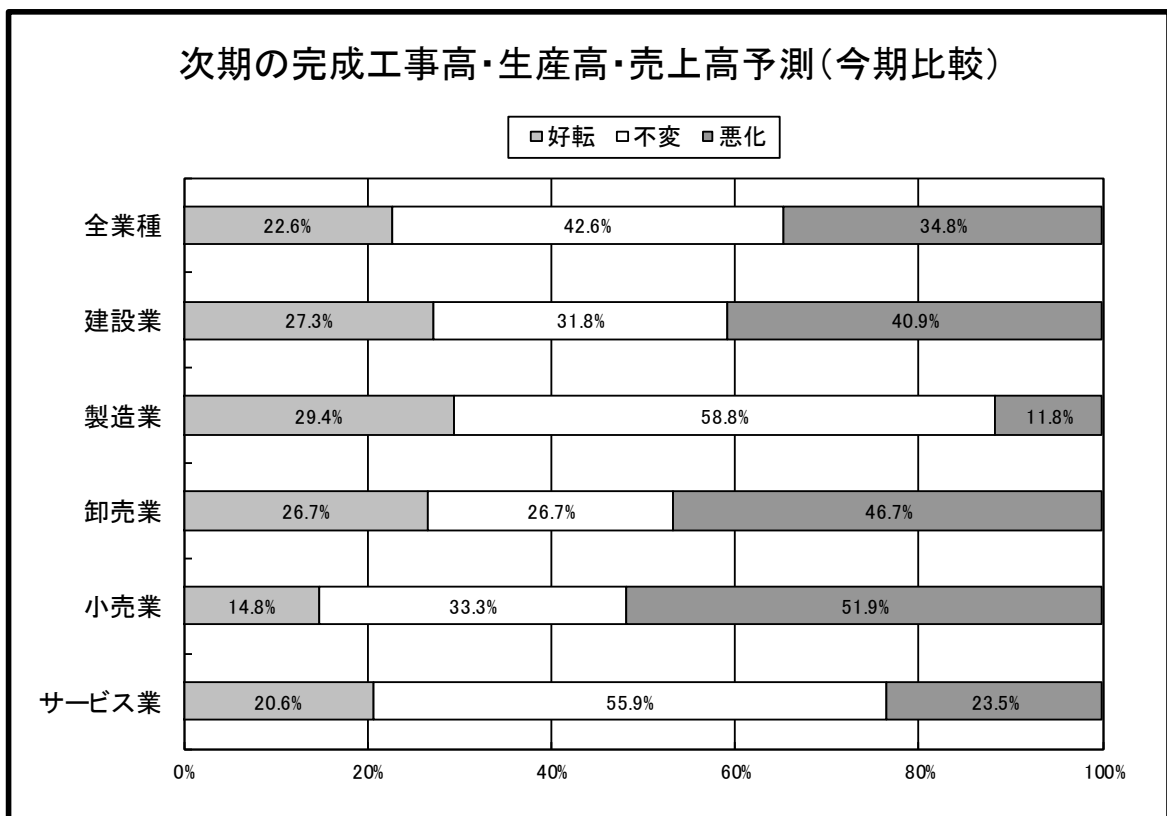
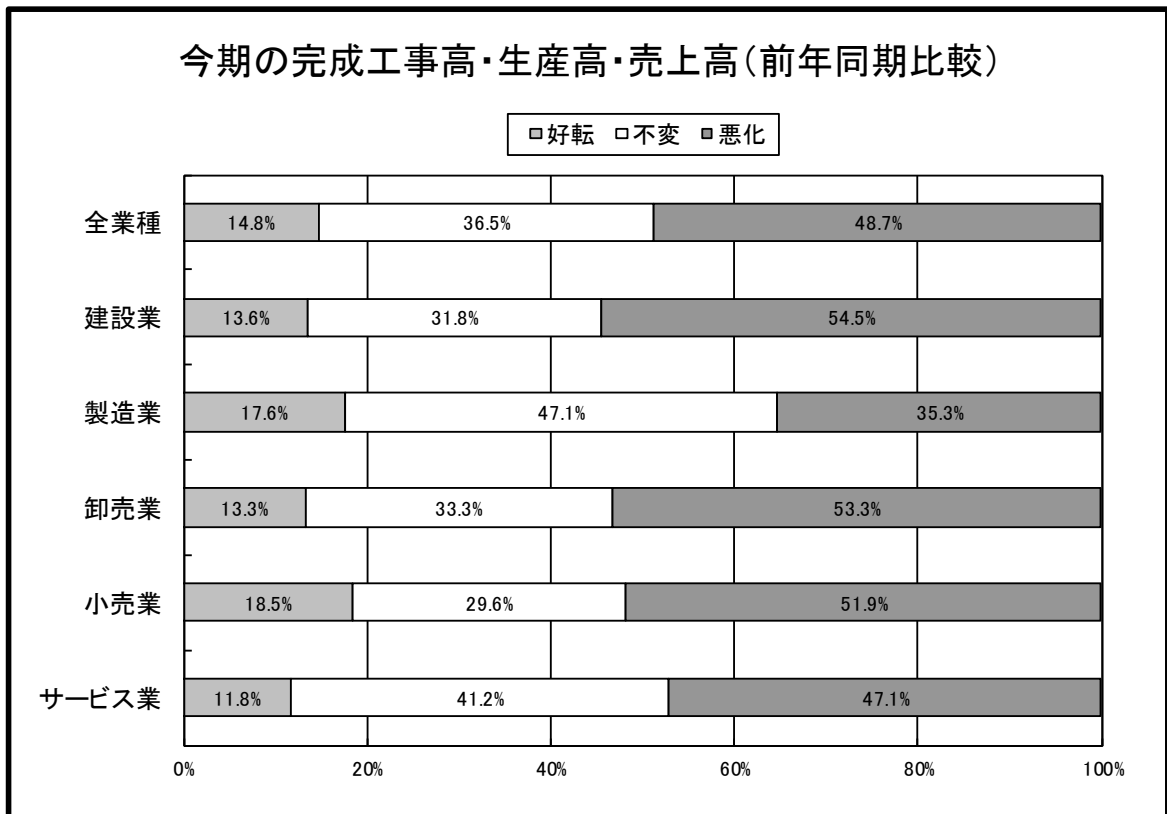
判断項目	規 模	好転・増加	悪化・減少	D.I.値	
業況	小規模企業	13.3%	13.3%	0.0	→
	非小規模企業	21.1%	21.1%	0.0	→
	全体	17.6%	17.6%	0.0	→
売上高	小規模企業	13.3%	6.7%	6.6	↑
	非小規模企業	26.3%	36.8%	▲ 10.5	↓
	全体	20.6%	23.5%	▲ 2.9	↓
資金繰り	小規模企業	20.0%	6.7%	13.3	↑
	非小規模企業	10.5%	10.5%	0.0	→
	全体	14.7%	8.8%	5.9	↑

第3章 各判断項目回答割合

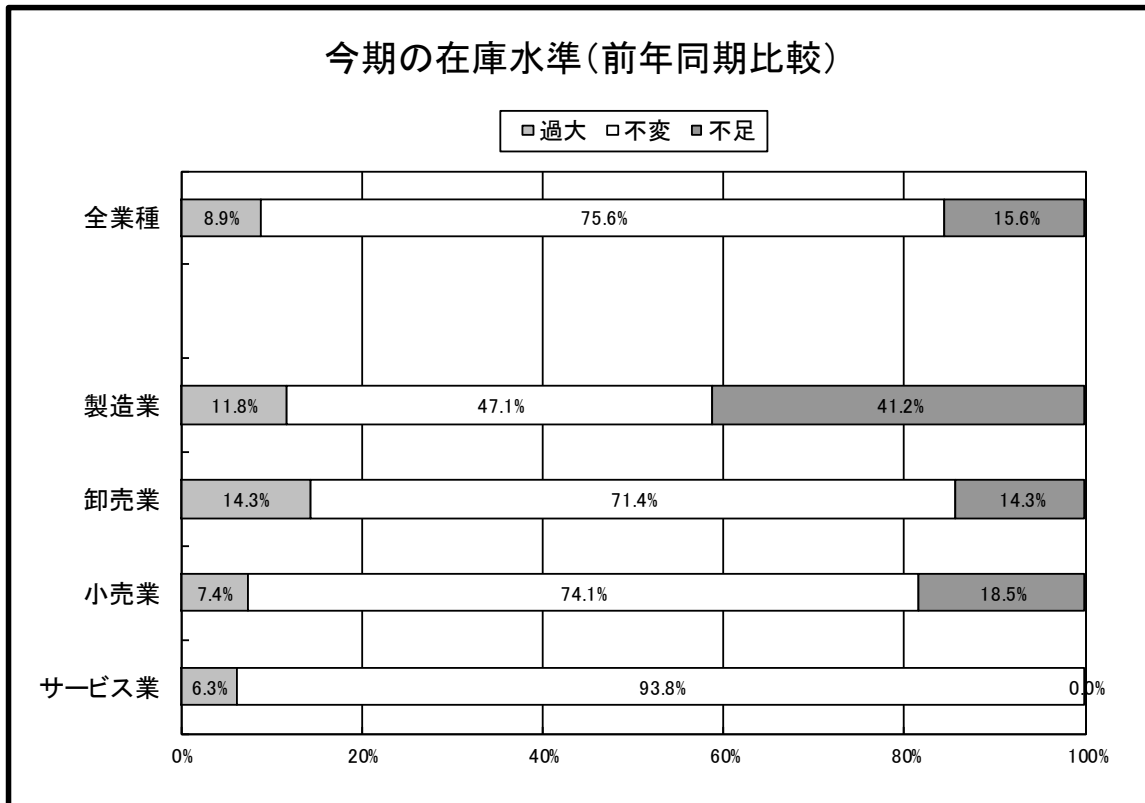
3-1. 業況



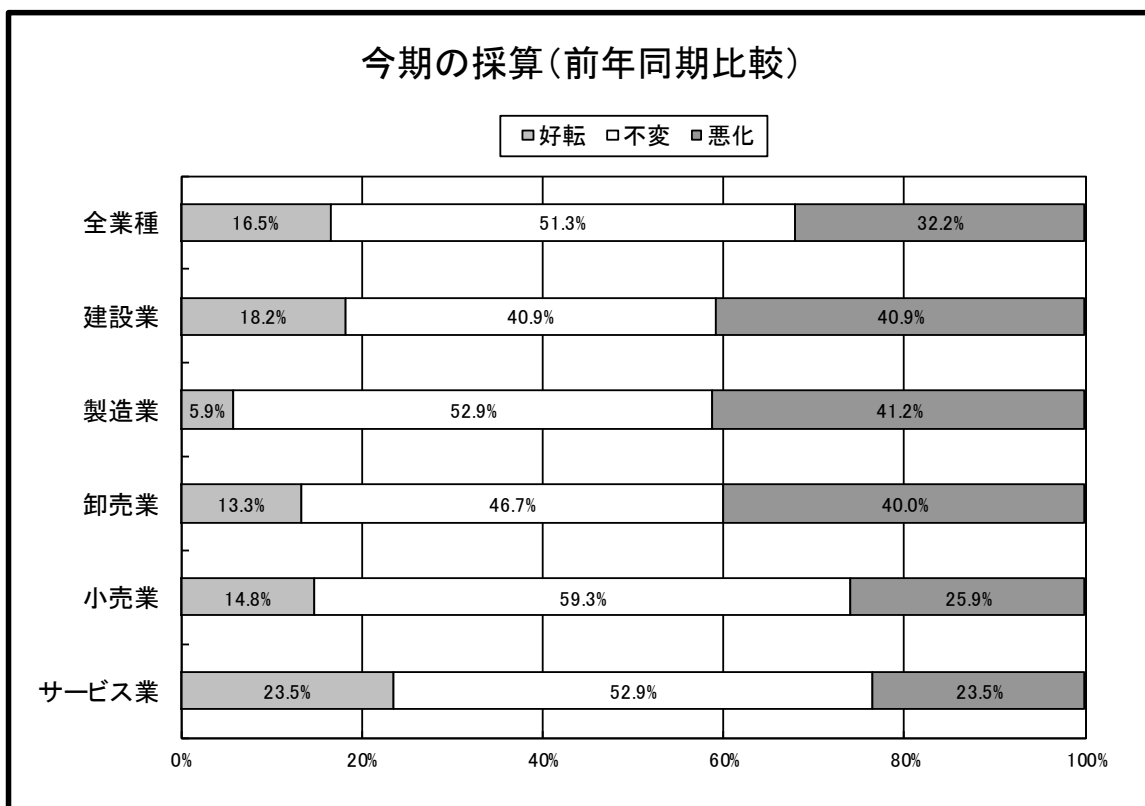
3-2. 完成工事高・生産高・売上高



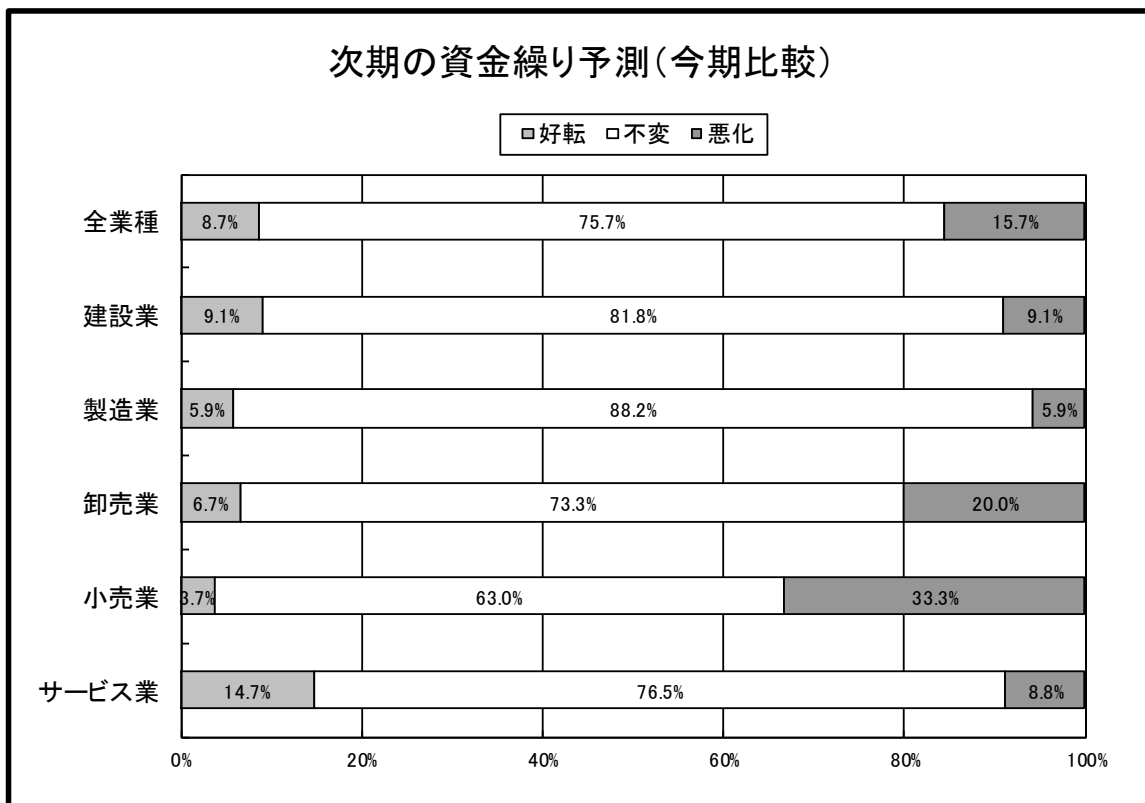
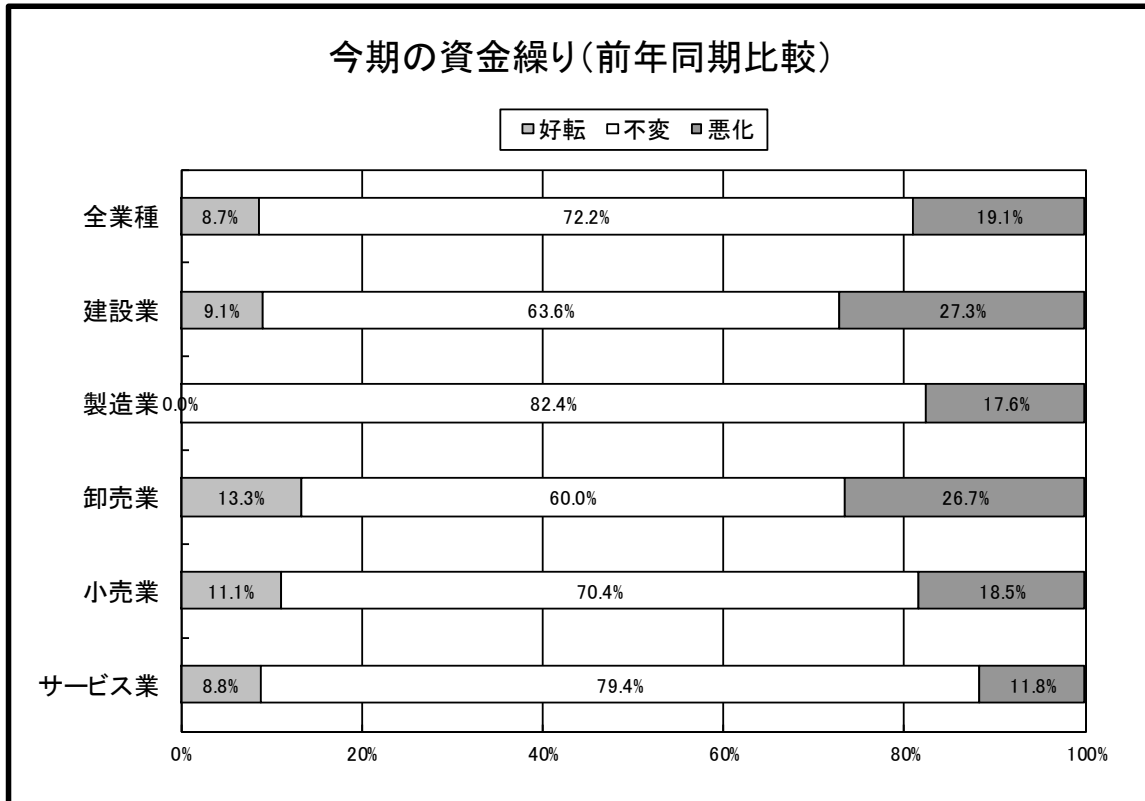
3-3. 在庫水準



3-4. 採算

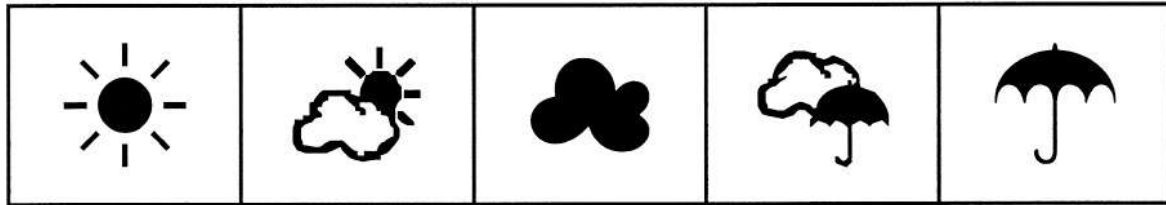


3-5. 資金繰り



第4章 景況天気図

4-1. 記号説明



とくに好調
(D.I. ≥ 50)








好 調
($50 > D.I. \geq 25$)

まあまあ
($25 > D.I. \geq 0$)






















不 振
($0 > D.I. \geq \blacktriangle 25$)















きわめて不振
($\blacktriangle 25 > D.I.$)

4-2. 全業種 D.I.値の状況

	前年同月比	3ヶ月見通し
業 況	 $\blacktriangle 18.4$	 $\blacktriangle 6.1$
売 上	 $\blacktriangle 33.9$	 $\blacktriangle 12.2$
採 算	 $\blacktriangle 15.7$	/
資金繰り	 $\blacktriangle 10.4$	 $\blacktriangle 7.0$

4-3. 業種別 D.I.値の状況

	判断項目	前年同期比	3ヶ月見通し
建設業	業況	 ▲ 14.3	 4.6
	完成工事高	 ▲ 40.9	 ▲ 13.6
	採算	 ▲ 22.7	
	資金繰り	 ▲ 18.2	 0.0
製造業	業況	 ▲ 17.6	 17.6
	生産高	 ▲ 17.7	 17.6
	採算	 ▲ 35.3	
	資金繰り	 ▲ 17.6	 0.0
卸売業	業況	 ▲ 37.5	 ▲ 25.0
	売上	 ▲ 40.0	 ▲ 20.0
	採算	 ▲ 26.7	
	資金繰り	 ▲ 13.4	 ▲ 13.3

	判断項目	前年同期比	3ヶ月見通し
小売業	業況	 ▲ 14.8	 ▲ 25.9
	売上	 ▲ 33.4	 ▲ 37.1
	採算	 ▲ 11.1	
	資金繰り	 ▲ 7.4	 ▲ 29.6
サービス業	業況	 ▲ 15.1	 0.0
	売上	 ▲ 35.3	 ▲ 2.9
	採算	 0.0	
	資金繰り	 ▲ 3.0	 5.9

第5章 産業別経営上の問題点

業種	1位	2位	3位	4位	5位
建設業	売上の不振 人材不足		諸経費増 同業者間の競合		人件費増
製造業	諸経費増	同業者間の競合	人材不足 人件費増 売上の不振		
卸売業	得意先の減少	売上の不振	同業者間の競合	人材不足	諸経費増
小売業	得意先の減少	売上の不振	同業者間の競合	人材不足	人件費増 諸経費増
サービス業	人材不足	得意先減少	諸経費増 同業者間の競合		人件費増
合計	人材不足	得意先の減少	売上の不振	同業者間の競合	諸経費増

第6章 設備投資の動向

今期の設備投資の有無と設備内容について調査し、業種別に統計しました。
設備投資の有無は表1のとおり、設備内容は表2のとおりです。

表1 業種別件設備投資の動向

設備投資	建設	製造	卸売	小売	サービス	合計
した	4件 (18.2)	7件 (43.7)	2件 (15.4)	4件 (14.8)	5件 (14.7)	22件 (19.6)
しない	18件 (81.8)	9件 (56.3)	11件 (84.6)	23件 (85.2)	29件 (85.3)	90件 (80.4)
無回答	-	-	-	-	-	件 (0.0)
合計	22件	16件	13件	27件	34件	112件

※上記表のカッコ内はパーセンテージを示す。

表2 業種別設備投資の内容

設備投資 内容	建設	製造	卸売	小売	サービス	合計
土地	-	-	-	-	1件	1件
店舗	-	1件	1件	1件	1件	4件
販売設備	-	-	-	-	-	-
車輛	3件	1件	1件	1件	-	6件
付帯設備	1件	2件	-	2件	2件	7件
OA機器	-	-	-	1件	-	1件
福利厚生施設	-	-	-	-	-	-
その他	-	3件	-	-	2件	5件

※複数回答があるため、表1の合計件数と相違している。

※その他の記述（1件記述有）

- ・印刷機器（製造業）
- ・工具・備品（製造業）
- ・内装改修（サービス業）
- ・客室の改装（サービス業）

第8章 業界の景気動向等その他のご意見

- ・公共事業の減少（建設業）
- ・今後、消費税が増税されるとかなり売上が落ち込むことが予想されますので、増税には反対です。建築は消費税も大きくなるため、お客様がなかなか夢をかなえられなくなるのではないのでしょうか？
（建設業）
- ・原材料不足による原料価格の高騰で収支悪化の道へ。（製造業）
- ・生産数量が増加傾向にあるものの、単価が安いものへ需要がシフトしてきており、収益面で厳しい。
（製造業）
- ・浜値が何もかも高騰している為、売値が安くてあまり利益が出ない状況。（製造業）
- ・熊本地震の為、催事減少（卸売業）
- ・事業削減と新たな事業分野を考え中。（卸売業）
- ・私共、小規模小売業にとって人口減少は一番厳しいものがあります。努力の限界を感じております。近年は私共の商品もインターネットの時代に入っており、旧態依然商売では生き残れません。（現在）新しい商法を考えながら模索中です。皆様の知恵をお願いします。（小売業）
- ・人口の減少（小売業）
- ・①人材不足（高齢化に伴い若い人が不足しています。）
②後継者の問題。後継者になるための資格要件が一番のネックになっています。（小売業）
- ・人材確保が課題（サービス業）
- ・観光、ビジネス客を除く地元顧客の利用減少が続いています。（サービス業）
- ・問題点はないのですが、網走は四季・温泉・観光・食材などいろいろあります。でもお客様がいなければ商売になりません。今、日本列島色々なことが起きています。海があり、湖もあり、なぜ網走は災害が少ないのか調べ、住みやすい網走をアピールしてみてもは！！（サービス業）
- ・食材費の値上がりがじわりと響いています。（サービス業）
- ・入金が2ヶ月遅れのところがある為、大変です。人件費がおもなので困ります。
（サービス業）
- ・人口減少の中、売上アップを目指すのは大変ですが……。高齢化の今、ターゲットをお年寄りに定め、きめの細かいサービスを行えばコーヒー店も何とか生き残れるのではないかと思う。マーケティングの重要さを感じます。（サービス業）